夢みる映像音響の会社

arkbell.inc.

http://www.arkbell.co.jp

RICOH

imagine. change. with MEDI-ARTz.

様々なシーンの
映像・音響をトータルでサポート
御相談、御用命下さい。

Sound & Visual Design
Edith Grove

Tel　: 03-5500-6266
Mail : info@edithgrove.co.jp
Web : www.edithgrove.co.jp

メディアーツ逗子　検索　http://www.medi-artz.com

【企画・主催】メディアーツ逗子実行委員会　【共催】逗子菊池タクシー逗子未来計画課、(一財)プロジェクションマッピング協会、逗子アートフェスティバル実行委員会
【企画共催】逗子銀座商店街協同組合、新逗子通り商店会、Freedom Sunset　【後援】逗子市商工会、逗子市観光協会、逗子市教育委員会、他　【協賛】アークベル株式会社、株式会社エディスグローヴ、株式会社リコー、株式会社マグナックス、ローランド株式会社、株式会社サンライズ社、株式会社パブリックサービス、菊池地所株式会社、ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル　【協力】逗子小学校、逗子文化プラザ、逗子大師 延命寺、亀岡八幡宮、日本大学芸術学部、湘南ビーチFM、関東学院大学、子どもフェスティバル、逗子30'sプロジェクト、うつくしきもの松屋、株式会社キリガヤ、トヨタレンタリース逗子店、逗子二葉会館、match point、express style、ヤマハ株式会社、株式会社フレイム、デジタルハリウッド株式会社、葉山芸術祭実行委員会、株式会社アクティブデザイン、マリモレコーズ、逗子菊池タクシー、株式会社アクア、NAKED Inc.、SUPEREYE、美ワイン処R、Colo GraPhonic、ティラキター、デザインオフィス PORCO、INEYA、逗子レコード、藤沢炒麺、アンティカ トラットリア イル ノンノ、SLS cafe、チョータリー、他　〈グラフィックデザイン&ディレクション by PORCO〉

【連絡・お問い合わせ】メディアーツ逗子実行委員会 事務局　神奈川県逗子市久木1-3-6(逗子菊池タクシー内)
電話／046-870-6622(逗子文化プラザ 逗子市文化振興課)　メール　info@medi-artz.com　Web　http://www.medi-artz.com
Twitter　@medi-artz　Facebook　https://www.facebook.com/MEDIARTzZUSHI

arkbell.inc.　Sound & Visual Design Edith Grove　RICOH　SUNRISE　Magnux　文化庁　ZAF2014
active design co.　Freedom Sunset　Shonan Beach FM 78.9　Roland

FESTIVAL of PROJECTION MAPPING & MEDI ART

MEDI-ARTz ZUSHI

ma/z

メディアーツ逗子2014

9/20[土]～28[日] 神奈川県 逗子市内各所〈鑑賞無料〉
※一部有料企画あり

イベントガイド

スマホでメディアアート体験！　clip your emotion

スマホをお持ちの方は「clipcc」という無料アプリを検索し、ダウンロード。右のQRコードを読み込んでください。そしてこのチラシやポスターの「ma/z」のロゴマークを見てみると不思議なことが…。

App Store　Google play

※注意1　iPhone、iPod touch、App Storeは、米国およびその他の国々で登録されたApp Inc.の商標または登録商標です。
※注意2　Google playはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
【対応OS(推奨)】●iOS 6.0以降：動作保証 ●Android OS ver4.x(推奨)：推奨端末のみ動作保証

【免責事項】※本アプリのご利用は無料ですが、ダウンロードや利用の際に発生する通信料等は、利用者が自ら負担するものとします。※本アプリの利用は、利用者自身の責任において行うものとし、本アプリの利用から利用者または第三者に生じた損害について、一切責任を負わないものとしますので、あらかじめご了承ください。※Wi-Fi環境がONになっていると見られない場合があります。コンテンツが読み込まれない場合は、Wi-FiをOFFにして再度読み込み直してください。

会場MAP

A メディアーツ逗子 メイン会場（逗子文化プラザ）

フェスティバルパーク
- ▶プロジェクションマッピングショー
- ▶Sound Vessel
- ▶natural phenomenon
- ▶Surround Sound Space

文化プラザホール
- ▶GOCOO+GoRo×神田サオリ with Colo GraPhonic（なぎさホール）
- ▶astral（1F ギャラリー）

市民交流センター
- ▶室内型プロジェクションマッピング作品展（3F 逗子小学校体育館）
- ▶不思議な映像を作ろう（1F 休憩スペース）
- ▶自己の不在化（1F 第一会議室）
- ▶Jam Jar Fairies / Pin Board（1F 第一会議室）
- ▶さいごにひとりといっぴき（1F 展示コーナー）
- ▶HACKist（2F 展示コーナー）
- ▶silhouette（2F 第四会議室）
- ▶ぴたり（2F 第六会議室(和室)）
- ▶on the ground（2F 逗子小学校音楽室）

B 延命寺 ▶「延命寺あかり計画」

C 亀岡八幡宮 ▶「Cyan Blue」

D 美ワイン処R ▶「Pin Board」

E match point ▶「デジハリ映像作品上映」

F うつくしきもの松屋 ▶「開けたよ 玉手箱」

G INEYA ▶「Jam Jar Fairies」

H スタジオヤマナカ ▶「Gold Coating / コートの金塊」

I express style ▶「hanakotoba」

J 牧田電気 ▶「商店街CM & メディアーツ逗子PV」

K キリガヤ本社
- ▶キリガヤ本社横「FALLS」
- ▶キリガヤギャラリー「LIFE PAINT」
- ▶3F「ART TALK SESSION」

ことばポスター展 展示エリア

AR絵画 逗子銀座商店街

1. Graston Field
2. 食"良"品の店もりおか
3. ジョニー湘南
4. 角屋食料品店
5. HANASATO
6. メガネのアイ 逗子店
7. 三河屋商店
8. うつくしきもの松屋
9. 牧田電気
10. 三盛楼
11. INEYA
12. 江原美容館
13. 大竹カメラ

AR絵画 新逗子通り商店会

14. 逗子レコードショップ
15. 開成堂石渡薬局
16. カメラのペンギン商会
17. express style
18. フラワーショップ こんの
19. ヤワタ学生服逗子店
20. P-Five 新逗子店
21. メガネサロン アイ晶
22. 有限会社 花福

Ⓐ メディアーツ逗子 メイン会場 逗子文化プラザ 案内MAP

市民交流センター

1. 不思議な映像を作ろう（1F 休憩スペース）
2. 自己の不在化（1F 第一会議室）
3. Jam Jar Fairies / Pin Board（1F 第一会議室）
4. さいごにひとりといっぴき（1F 展示コーナー）
5. HACKist（2F 展示コーナー）
6. silhouette（2F 第四会議室）
7. ぴたり（2F 第六会議室（和室））
8. on the ground（2F 逗子小学校音楽室）
9. 室内型プロジェクションマッピング作品展（3F 逗子小学校体育館）

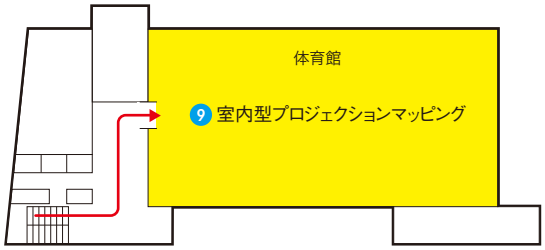
文化プラザホール

10. astral（1F ギャラリー）
11. GOCOO+GoRo×神田サオリ with Colo GraPhonic（なぎさホール）

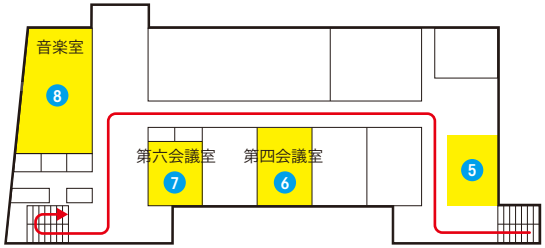
フェスティバルパーク

12. Sound Vessel
13. natural phenomenon
14. Surround Sound Space
15. プロジェクションマッピングショー

市民交流センター 3F

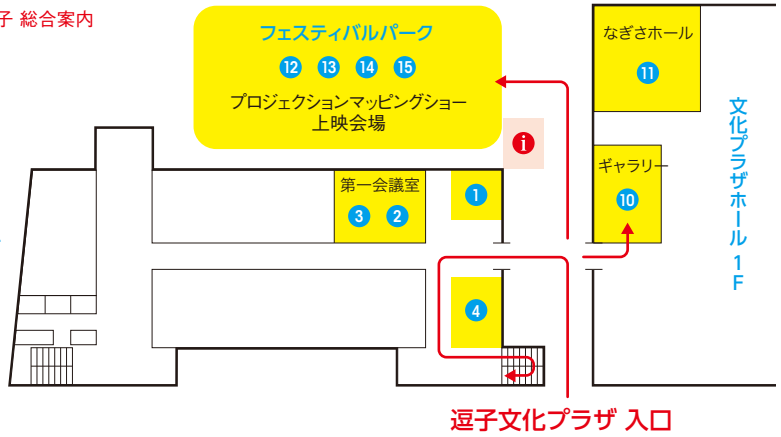


市民交流センター 2F



ⓘ メディアーツ逗子 総合案内

市民交流センター 1F



逗子の街で、プロジェクションマッピングとメディアアートを体験！

このアートイベントは、現在身近になった、<映像><コンピュータ><デジタルコミュニケーション><IT>といったものを主眼においた表現にフォーカスしています。この時代のクリエイターが、この時代のツールを用い、現代を、そして今のコミュニケーションを表現する。さらに美術館やギャラリーの様な白く四角い空間ではなく、人の営みがあるところでアーティスト達が表現を展開し、この逗子から新たな航海を始めています。5年目を迎える今年「メディアーツ逗子」と名称を新たに、気鋭のアーティスト達の表現が秋の逗子を彩ります。

「逗子の街を元気にしたい」なぜメディアアートなのか？

アートを使った町興しは全国に多数存在します。しかしメディアアートをメインとしたイベントはまだまだ珍しいです。絵画や彫刻といった飾るだけの作品ではなく、その場で作品を体感するのがメディアアート。それによって、場所・作品・人との交流を作り、人を、街を元気にします。「逗子の街を元気にしたい」その思いから生まれた、地域に活力を与えるのがメディアーツ逗子なのです。元気カラーの黄色で埋め尽くされた街で、逗子の自然や町並みに触れてください。きっと、あなただけの逗子の魅力が見つかるかもしれません。

“今という時代で 生きた祭典を” メディアーツ逗子 総合プロデューサー 石多 未知行

これまで「逗子メディアアートフェスティバル」という名を冠して行ってきましたが、実は今に至るまでずっと変えたいと思っていました。いまや日本中に似た様な名前のアートイベントが溢れ、そんな中に後発の我々が何の独自性を打ち出せるだろうか？もっと強く「ブランディング」していく事はできないだろうか？自分自身が表現者ということもありますが、既出のやり方に順ずる体質は持っておらず、それは「逗子市」という枠でも同じ事を感じていました。都心から程よい距離と恵まれた自然環境が魅力の愛すべき町ですが、強い個性はなく高齢化率30%を迎えている町で、どんな未来があるでしょう？実はこの部分がこの「メディアーツ」というイベントの重要な軸足となっているのです。夏季の海の観光収入に頼っていては高齢化した町は疲弊して行きますし、いかにしてこの町の魅力を活かしながら新たな産業や将来のビジョンを描くか？ クリエイティブ産業やIT産業といった、省スペースでしかも成長可能な産業をもたらす必要があると感じました。多様にそしてスピーディーに変化と進化を続ける映像やデジタルを中心とした表現。同様にこのクリエイティブな進化や変化は町のバイタリティとしても重要で、それが新たな逗子の「ブランド」となるのではないかと、ひらめきとも言える確信がありました。

今の子ども達は、映像やデジタルデバイスに囲まれて育って来ています。自分とは遠い世界にある教科書の美術ではなく、自分達の身近なものがまったく違う世界を生み出せるという鮮やかな体験や感動こそが、人の心に刺さり新たな「可能性」となるのではないだでしょうか？

この祭典を通じてその「可能性」の片鱗を感じて頂けたら幸いです。

プロジェクションマッピングショー

MAP A

開催日／**9/20**（土）・**21**（日） ※入場には整理券（無料）か必要です。
時　間／各日〈1回目 開場18:00、開演18:30〉〈2回目 開場19:30、開演20:00〉
会　場／逗子文化プラザ フェスティバルパーク

今年で5年目となるプロジェクションマッピングショーは、日本のプロジェクションマッピングのスタート地点でもあります。2012年からは国際コンペとなり、プロジェクションマッピングの登竜門として新たな表現を競う場所に進化してきました。そして本年度は過去最高のエントリー数（37）で、参加国数でも10カ国を数え、いよいよ世界からも認められる場になってきました。どの作品も意欲的で創造性に溢れるものとなり、例年以上にハイレベルな作品が寄せられました。
今回は「WA」というテーマを設定し、そこには日本を意味する「和」だけではなく、調和、平和、輪、環といった意味合いを含めて考えて頂きました。各国のクリエイターが作り出す、様々な「WA」の世界をお楽しみください。

プロジェクションマッピング国際コンペ

審査・発表／9/21（日）
審査員／平井竜一(逗子市長)、杉山知之(デジタルハリウッド大学、大学院 学長)、村松亮太郎(NAKED Inc. 代表)、
山重徹夫(中之条ビエンナーレ 総合ディレクター、逗子アートフェスティバル アートディレクター)
石多未知行(MEDI-ARTz 総合プロデューサー、プロジェクションマッピング協会代表)

平井竜一
逗子市長

杉山知之
デジタルハリウッド大学学長
工学博士

村松亮太郎
アーティスト
NAKED Inc. 代表

山重徹夫
逗子アートフェスティバル アートディレクター
中之条ビエンナーレ 総合ディレクター

石多未知行
MEDI-ARTz 総合プロデューサー
プロジェクションマッピング協会代表

光のラクガキ／子供達による絵のプロジェクションマッピング

逗子の子ども達が描いた絵が校舎にプロジェクションマッピングされます。その力強い作品は大人のクリエイター達の表現にも決して引けを取らない世界とインパクトです。プロジェクションマッピングショーの中でも要注目な人気企画です!

注目のゲスト作品! プロジェクションマッピングを進化させる日本初の試み。

昨年度のグランプリであるFLIGHTGRAFが、本年はゲスト作家として参加。内容はアナグリフという立体視の手法でメガネを付けて観賞するプロジェクションマッピングを披露する予定です。世界でもまだ事例が少なく、日本では屋内や小規模なモノがあるのみです。建物で立体視のプロジェクションマッピングを行うのは日本初の試みとなります。

プロジェクションマッピング国際コンペ【 1minute Projection Mapping 】in MEDI-ARTz ZUSHI

世界中から集まった16作品を紹介。

【 Chaos and Order 】
Maxime Guislain（ベルギー）

【 Abstracto Normal 】
Full Screen Studio（ハンガリー）

【 Flowing Entities 】
Javier Sanchez（メキシコ）

【 WA 】
Oriol Pastor /（スペイン）

【 くしゃみ男 / SNEEZING MAN 】
NOBISHIRO（日本）

【 Infected/Affected】
VJZARIA（ブラジル）

【 Mismatch Negativity 】
Precyzja-Hader/Rudnicki（ポーランド）

【 Budo 】
VJZARIA（ブラジル）

【un pas vers l'infini】Echelon 8 /
soundtrack：VIETo by SKroll（フランス）

【 夜の鳥 / Night phoenix 】
Yuki Furugori（日本）

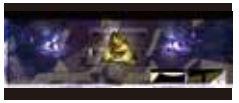
【 WA 】
Extended Studio（ポーランド）

【 The SummerFest 】
413-Eighty（香港）

【 Armonia 】AVA-Pedro Narvaez &
Emma Lopez（メキシコ）

【 Small World 】
963 × peko peko no pelo（日本）

【 Geometric Harmony 】
Vj Eletroiman（ブラジル）



【 Nature Within 】
Metamind Visual（コスタリカ）

※作品の並びはエントリー順で、上映順ではありません。

プロジェクションマッピングショーの入場には整理券（無料）が必要です。
※詳しくはホームページをご確認ください。文化プラザ、商店街（逗子銀座、新逗子）などでも入手できます。
※WEBからお申込みの方は、当日、逗子文化プラザの専用窓口にて整理券をお受け取りください。

プロジェクションマッピングショーは、文化庁 平成26年度 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブの助成を得て行われています。
文化庁

室内型プロジェクションマッピング作品展

MAP A

開催日／**9/20**（土）・**21**（日）
時　間／12:00〜18:00
会　場／逗子小学校体育館（市民交流センターから入場）

プロジェクションマッピングの魅力は建物への大規模なモノだけではありません。実は大小様々なモノを対象とする幅の広い表現で、屋内や中小規模の作品には斬新で可能性に溢れたものが多くあります。作品とは手が届く程の距離で楽しむことができ、繊細さと新しい感覚を体験できます。※写真は昨年のものを使用しております。

※本パンフレットの写真は全てイメージです。実際に展示される作品と異なる場合がございます。

スペシャルライブ
「GOCOO＋GoRo × 神田サオリ with Colo GraPhonic」

MAP A

チケット当日販売もご用意してます。会場の受付にてお問合せください。

開催日／**9/21**（日） 時間／開場16:00 開演16:30 会場／文化プラザ なぎさホール
入場料／2500円（料金一律） チケット販売／http://freedom-sunset.com
Presented by Shiba（Freedom Sunset） ※21日18:30～のプロジェクションマッピグショー整理券付き。

日本が世界に誇るワールドワイドに活躍するアーティストが初のコラボレーション。
踊絵師 神田サオリと革新的和太鼓バンドGOCOOとColo GraPhonicによるデジタルアートが融合した魂の共振。

さらにチケットご購入の方には当日、ライブイベントの後に開催される「メディアーツ逗子」のプロジェクションマッピング国際コンペ優先入場整理券が付きます。世界のそして未来のプロジェクションマッピングを体験できる唯一の機会です。

10年以上に渡り、ヨーロッパでは、モントルージャズフェスティバル、WOMAD、BOOM FES、SZIGET、オーストラリアのBLUES FEST、中南米ではセルバンティーノ、モロッコのマワジーヌフェス等々、世界中の大型フェスのステージに出演を続けグローバルミュージックとしての和太鼓の在り方を打ち出しているGOCOO。そしてGOCOOと共に旅を続けるディジュリドゥーのGoRo。
音楽とともに踊りながら描く独自のスタイルでDragon AshのPV出演や東儀秀樹氏との競演。サイケトランス界のカリスマ、Shpongle"ラジャラム"のアメリカ公演、日本公演。FUJI ROCK FESTIVAL'13出演他、海外の巨大野外フェスにも出演する神田サオリがメディアーツ逗子で初の競演を行います。また、今回はColo GraPhonicによる最先端の映像表現も加わり今までにない世界観を演出します。魂を揺さぶられる音楽とアート、そして最先端テクノロジーの融合をご堪能ください。

■GOCOO／97年に結成された革新的和太鼓バンド。国内外の多数の音楽フェスやイベントに参加し、幅広く活動。EU、中南米、オセアニア、アフリカなどのビッグフェスを始め、延べ37カ国214回（2014年1月現在）のライブを敢行している。ハリウッド映画「MATRIX」のサウンドトラック制作に日本から唯一参加。世界中の音楽フェスに参加しグローバル・ミュージックとしての和太鼓の在り方を打ち出している。オフィシャルサイト www.gocoo.tv

■神田サオリ／NISSAN CALENDERアートワークを担当し、2014 イタリアの国際デザインコンペティション「エーダッシュデザインアワード」にてプラチナ賞を受賞。TOYOTA Lexus RX新車発表会にて雅楽師・東儀秀樹氏と共演。Dragon Ash [Lily] MV にLIFE PAINT出演。アメリカのRed Rocksでは1万人の聴衆を前にSHPONGLEと競演。オフィシャルサイト http://www.saorian.com

■Colo GraPhonic (COSMIC LAB / feat.Jamie Goodenough)
BOREDOMSやRAMM-ELL-ZEE、DJ HARVEY、KIREEKをはじめとする最高峰のミュージシャンやDJたちとの数えきれないセッションを積み続けるVJ。

Freedom Sunset

■produced By shiba@FreedomSunset http://freedom-sunset.com/

まちなかミュージアム 作品紹介 9/20（土）～28（日） 会場／逗子市内各所

美術館がない逗子ならではの町をキャンパスとしたアート企画。商店、飲食店、公共空間、そして自然などが表現の場になります。多彩な先端の技術や表現が町へ飛び出し、楽しく彩ります。 ※日程と時間は会場・企画によって異なります。

on the ground

MAP A

9/20（土）・**21**（日） 12:00～18:00
展示会場／小学校音楽室1（市民交流センター2Fから入場）
作者／高橋英明 穴井佑樹 Uwe Haas

現代の私たちの生活は、数多くの"見えないもの""聞こえないもの"に囲まれて生活をしています。wifiや携帯の電波、紫外線や赤外線、そしてまた、3.11以降大きく問題になっている放射線など、"見えないもの""聞こえないもの"に日常的に取り囲まれているにもかかわらず、我々はほとんどそれらを知覚することはできません。このサウンドインスタレーションではそれら"見えないもの""聞こえないもの"を視覚化、聴覚化し、直感的に体感してもらう試みです。

■高橋英明／音楽家。2014年9月にCDと絵本を連動させた作品「The Hole」をリリース予定。
■穴井佑樹／デジタルプロダクトの開発から空間設計まで、ジャンルの垣根を越えた創作活動を行う。
■Uwe Haas／作曲家・音楽家・プロデューサー。高橋英明のメディアオペラ <h/>our
link（アワーブリンク）にサウンド制作で参加。

さいごにひとりといっぴき

MAP A

9/20（土）・**21**（日） 12:00～18:00
展示会場／市民交流センター 1F 展示コーナー
作者／TASH

手元のタブレットを使って物語を進める参加型プロジェクションマッピング絵本として、ここではない「ちきゅう」をテーマにした絵本作品「さいごにひとりといっぴき」を展示いたします。映像表現とWEB技術が融合した動く絵本の世界観をぜひご体験ください。

■TASH／映像+インタラクティブをテーマに作品を制作するクリエイティブ集団。見終わったあとに心に残るような新しい表現を目指して製作しています。ディレクター/平野北斗（空飛ぶペンギン社）、絵本&アニメーション/石井聖也（ワラオ）、エンジニア/貴田達也（博報堂アイ・スタジオ）、エンジニア/茶谷亮裕（博報堂アイ・スタジオ）

ぴたり

MAP A

9/20（土）・**21**（日） 12:00～18:00
展示会場／市民交流センター 2F 第六会議室（和室）
作者／四庵（cyan）

「包み込む」という意味を持つ「ラップ」を用いて、様々な世代の「あなたに贈る言葉」を包み込みます。あなたの「あなたに贈る言葉」は何ですか?

■四庵(cyan)／日本大学芸術学部所沢校舎で活動するデザイン学科1・2年4名。RAK / AKIRA378 / SAE YAMAMOTO / LAYNAによるデザインチーム。

※本パンフレットの写真は全てイメージです。実際に展示される作品と異なる場合がございます。

astral

MAP A

9/20(土)～**27**(土) 12:00～20:00(最終日は9:00～12:00)
展示会場／文化プラザホール 1F ギャラリー
作者／西村伊央

溢れる音楽のなかに鮮やかな光をきく。流れる光景のなかに豊かな旋律をみる。写真表現によって光のあらゆる色彩を抽出し、音楽になぞらえて構成する。交響する光と音を体感すること、視覚や聴覚にとどまらない身体感覚を考察することを目指した写真表現による空間作品。

■西村伊央／美術家。1984年東京都生まれ。2011年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了。光の響き、音の彩り、生命のうねりをとらえて体感することをテーマに、写真表現による空間作品を制作。主な展覧会に、第13回学生CGコンテスト受賞作品展(国立新美術館)、TAMA VIVANT II 2009、2011年個展(INAXギャラリー)など。

自己の不在化

MAP A

9/20(土)・**21**(日) 12:00～18:00
展示会場／市民交流センター 1F 第一会議室
作者／秋田菜摘

鑑賞者自身が主体となるインスタレーション作品。
作品を見た者が「特定他者を消費する視聴者のひとりである」ことと、その生態に「軽薄さと静かな暴力性を内包している」ことの認知を狙いとした作品。

■秋田菜摘／1991年岡山県生まれ。日本大学芸術学部デザイン学科卒業。東京都在住。「逗子メディアアートフェスティバル2012」「日藝アーティストmeet逗子」で〈音℃〉を展示。「ぎゅっと展」で〈意識の立体図〉を発表。大学卒業制作展で〈自己の不在化〉を発表。

silhouette

MAP A

9/20(土)・**21**(日) 12:00～18:00
展示会場／市民交流センター 2F 第四会議室
作者／松山周平

距離センサーを用いて、人のシルエットをリアルタイムに加工し投影します。
人のシルエットには、それぞれの視覚的な個性が現れます。身長、服装、髪型、など様々な違いが反映され、思っている以上にその人らしさを見ることができることに気が付きます。この作品では、視覚表現的に加工を施された自分のシルエットがスクリーンに投影され、自分のシルエットを観察することで、平面に落とし込まれた自分の姿に、自分らしさを見つけてみてください。

■松山周平／大学で専攻したロボット工学の技術を他分野で使い活かしていくという試みから作品の製作を始める。「アートも作れるエンジニア」としてモーションセンサーなどを用いた、インタラクティブアートを制作している。

HACKist

MAP A

9/20(土)・**21**(日) 12:00～18:00
展示会場／市民交流センター 2F 展示コーナー
作者／HACKist

アートとテクノロジー、コミュニケーションのアイデアをほどよくブレンドしこれからの生活のヒントになりそうなプロトタイプを提案するクリエイティブラボラトリー。温もりを感じにくいデジタルの中に、人の何かしらの行動がキッカケとなって生まれる新しい手ざわりのような、さまざまな感覚や湿度のようなものを拾いあつめ、柔軟に変化できるゆるやかなカタチをそこに当てはめてゆく。

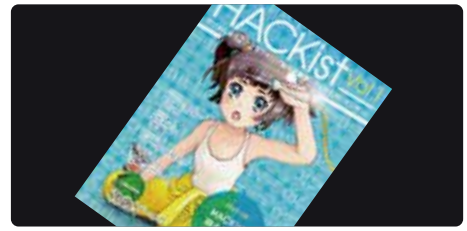
【 TREAD The Moon 】作者／HACKist
ランナーの走りに合わせて月面を走ることのできる、新しいデバイスです。走る速度や体の動き、心拍数に合わせて、自分のアバターであるパーティクルが変化します。全ての走行データは蓄積され、月面にビジュアライズされます。

【 インタラクティブ閃光玉(天) 】作者／川崎順平、茶谷亮裕
音に連動する独自照明デバイスと、立体造形物へのプロジェクションマッピングの投影を通して、視覚と聴覚、音と光による今までに無い新しい体験を提供します。

【 フェティッシュ 】作者／長谷川昇平、公文悠人
「ティッシュ箱がもし人だったら」。ティッシュを引き抜くと女性の艶めかしい音声が流れるティッシュ箱型デバイス。

【 Kitchen DJ 】作者／笹垣洋介
包丁で野菜や果物を切ると、音が鳴るデバイス。包丁のリズムを音楽に変換し、生活をエンターテイメントに変えます。

【 Tsuchibotaru 】作者／細野智美、茶谷亮裕
オーストラリアに生息しているツチボタル(ヒカリキノコバエ)をモチーフにした光る植物入りの器。昼は、上から太陽を浴びる多肉植物の器として、夜は下から光るツチボタルとして楽しめます。距離センサーを使い、人が近づくと光ります。



【 HACKist_vol.1 】 作者／わかたさき、ほそかわえり、だーふー、さーにゃ、一階武史、朝日田卓哉
デジタル技術を組み込んだ同人誌。4人の女性デザイナーによる、HACKistの萌えキャラ、フォント擬人化、エンジニアあるある4コマなどを収録。ARアプリで、同人誌をより楽しむことのできるしくみを組み込んでいます。(https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.hackist.under)

※本パンフレットの写真は全てイメージです。実際に展示される作品と異なる場合がございます。

Surround Sound Space

MAP A

9/20(土)・**21**(日) 12:00〜16:00
展示会場／フェスティバルパーク
作者／Shigetake Ao

緑の芝生が心地よい広場で、様々な音像を描く空間が出現します。奏でる音と連動し、より厚みを持った不思議な音空間がデザインされます。

■Shigetake Ao／サウンドデザイナー、DJ、PLAYER。1956年 富山県生まれ。CM、映画、音楽等の録音、MIX、PA、サウンドデザインを主な仕事とする。とくに得意なのはFIELD RECORDING、同時録音で河瀬直美監督「殯の森(2007カンヌグランプリ)」に録音で参加。最新作"二つ目の窓"でも録音で参加している。

Sound Vessel

MAP A

9/20(土)・**21**(日) 11:00〜16:00
展示会場／フェスティバルパーク
作者／三浦 秀彦

大気の中で生じる「風」と「聴覚的な体験」を軸としたインスタレーション作品。耳を澄ますこと、微かな変化を感じ取ること、場との同化など精神的な所作への興味を作品にしたもの。環境の中に埋蔵され普段意識することの少ない透明に近い現象を切り取り組み替えることで、日常に微かな断層を生じさせ、その出来事を通じて今ここにしかない時間=場と人の静かな対話を促すことを意図している。

■三浦秀彦／デザイナー。Cloud Design 代表。家具、プロダクト、空間、グラフィック等のデザインの実践と実験を行っている。また、地平線、地形、大気などをテーマに身体で関れるインスタレーションの制作を続けている。

natural phenomenon

MAP A

9/20(土)・**21**(日)
展示会場／フェスティバルパーク
作者／美踊(MIYU) × OBA

20日	15:30〜16:00
21日	13:00〜13:30 15:30〜16:00

異ジャンルダンサー2名と、Sound Vesselらの音空間から、自然発生的に生まれるダンス、音との即興コラボレーションライブ。

■美踊(MIYU)／ダンサー。表現者として「限界を作らない」に挑戦中。3年前から本フェスティバルに関わり踊る。舞踊団を退団後、フリーで活動。ミュージシャンとのコラボや、モデル、役者など経験。現在、センスアップ所属。11月にミュージカル「SONG of SOULS」(KAAT)に出演予定。バレエ講師(http://www.geocities.jp/hirokinemura/)

■OBA／鎌倉市腰越出身。NewYork BroadwayDanceCenterに2年半留学。国内はじめ海外でのダンスバトル・コンテストにて数々の優勝を果たす。Pop Danceに裏付けされた空間を切りとるような瞬息な踊りに加え、型に捉われず予測不可能な展開により評価を確立させる。現在はストリートダンスの枠を超え独自の表現を追求。11月3日「KAMAKURA DANCE FESTIVAL」(円覚寺 佛日庵)にてソロダンス公演予定。

Jam Jar Fairies / Pin Board

MAP A

9/20(土)・**21**(日) 12:00〜18:00
展示会場／市民交流センター 1F 第一会議室

Jam Jar Fairies (22日より展示場所が変更になります)

MAP G

9/22(月)〜**28**(日) 展示会場／INEYA
10:30〜19:30

イギリスのローヤル・シェークスピア・カンパニーという劇団の為に作らたれた作品で、妖精がガラスを叩く音が重なるインスタレーション。ジャムの瓶の中にいる妖精のファンタジックな魅力溢れる作品で、日本初公開。

Pin Board (22日より展示場所が変更になります)

MAP D

9/22(月)〜**28**(日) 展示会場／美ワイン処R
平日／17:00〜0:00 土・日・祝日／15:00〜0:00

コルクボードなどに貼られた写真とメモが所有者のラブストーリーを伝えるプロジェクションマッピングインスタレーション。曲のタイトルは「The Girl with two Tone Hair」といい、立体的なミュージックビデオになっている。

■作者／Davy&Kristine McGuire
イギリスのブリストルを拠点に夫婦で活動。夫のDavyは映画という世界から、そしてKristinはシルク・ド・ソレイユ等の世界的なダンスカンパニーで活躍するパフォーマーというバックグラウンドを持つ。二人を最も有名にした作品に「The Ice Book」というポップアップアートを用いたプロジェクションマッピング作品があり、世界中で披露され、多くの人に愛されている。常に新たな手法での映像インスタレーションを発表し、世界中からラブコールが送られている。http://www.davyandkristinmcguire.com

不思議な映像を作ろう

MAP A

9/20(土)・**21**(日) 12:00〜18:00
展示会場／市民交流センター 休憩スペース
作者／逗子小学校児童のサマースクール参加者
編集／吉野 新(日本大学芸術学部 デザイン学科)

逗子小学校の子ども達が、大人のクリエイターと一緒に不思議な映像作品をつくりました。ユーモアたっぷりの楽しい作品をお楽しみ下さい。

ＪＲ逗子駅前に、ギャラリー誕生！
「逗子アートベース１２８」
芸術・美術家、愛好家様の
個展、展示会、即売会等に・・・
ZUSHI ART BASE 128
逗子市逗子 1-5-4 128 ビル 地下 1 階
見学、随時承っています TEL：046-874-4001

逗子に似合う大人のカジュアルをセレクト。
世界中から洋服、雑貨を集めています。
www.ineya.com
www.rakuten.ne.jp/gold/amico-di-ineya
ＪＲ逗子駅前 逗子銀座通り入り口
046-871-2301
INEYA

Bistrot à Vin
asile
Bien monger et boire
ワインビストロ
アズィル
Lunch／11:30〜14:30(LO)
Dinner／18:00〜21:00(LO)
日曜定休日
〒249-0006 逗子市逗子1-6-4 TEL／046-873-9778
twitter／@asilezushi
facebook／https://www.facebook.com/asile.zushi
homepage／http://www.asile-zushi.com

※本パンフレットの写真は全てイメージです。実際に展示される作品と異なる場合がございます。

延命寺あかり計画

MAP B

9/20(土) 19:30〜21:00
展示会場／延命寺
作者／Tokyo Lighting Design(東京照明設計)

延命寺を舞台として19:30から20分ごと、およそ5分間で奏でられる光のページェントでは、仏教音楽と現代のDJミックス、フルカラーLED照明から投影される光とプロジェクションによって普段見ることのない空間が出現。自己の奥深くに存在する意志のかけらを刺激し、新たな自己を発見するストーリーを紡ぎます。

■Tokyo Lighting Design／建築照明デザイン事務所。住宅/商業/オフィスビルなどの建築照明デザインや、TEDxTokyoなどの大型イベントの照明演出を手がける傍ら、布多天神社あかり計画などの神社仏閣での実験的な空間演出も行う。建築のディテールを活かしながら対象とする空間全体を舞台化し、観客と光が一体となったダイナミックな演出を醸しだす。

Cyan Blue

MAP C

9/20(土)・**21**(日) 日没〜21:00
展示会場／亀岡八幡宮
作者／向井知子

映像は光の三原色RGB(赤・緑・青)を出力の基調とする。しかし、紙面にCMYK(シアン・マゼンタ・イエロー・ブラック)の層を重ねるように、絵画的質感を帯びた光景を投影することはできないだろうか。絵の具でパースペクティヴを描いていた頃の視覚と身体の記憶を手がかりに、シアン・ブルーの光景を描いてみる。

■向井知子／映像空間演出家。日本大学芸術学部デザイン学科准教授。美術館や文化施設と連携しながら地域全体を統合的に扱っていくデザインプロジェクトを実施している。また、多領域の芸術家とのコラボレーションを通して、身体表現のための映像空間演出なども展開。

ShonanBeach FM 78.9
http://www.beachfm.co.jp

R hair salon
since 2013
R hair sallon
〒249-0006
逗子市逗子1-6-5 FUJI ビル3F
TEL & FAX : 046-874-4775
http://www.r-rainbow.com

開けたよ 玉手箱

MAP F

9/20(土)〜**23**(火祝) 10:00〜00:00(最終日は17:00まで)
展示会場／うつくしきもの松屋
作者／Ayako Shinohara

逗子海岸で発見された玉手箱。中にはとても美しい着物が入っていました。その着物にプロジェクションマッピングをします。展示を通して、日本伝統である着物の美しさ・しなやかさを再確認してもらえたらと思います。

■Ayako Shinohara／アートディレクター。デジタルハリウッド専門スクールデジタルコミュニケーションアーティスト専攻卒業。逗子メディアアートフェスティバル2013 小型プロジェクションマッピングコンペに於いてグランプリ受賞(B×A)

hanakotoba

MAP I

9/24(水)〜**28**(日) 19:00〜21:00
展示会場／express style
作者／馬場亮祐

感謝のことばや賞賛のことば、言われてうれしかった色々な言葉はその場で消えていってしまいます。きれいな花も枯れて消えていってしまいます。うつくしいものの儚さをアニメーションとことばと花で表現します。

■馬場亮祐／日本大学芸術学部デザイン学科2年。文字とイラストレーションを使った映像作品を制作。

デジハリ映像作品上映

MAP E

9/20(土)〜**28**(日) 展示会場／match point
平日／11:30〜14:00、17:00〜26:00　土日祝／11:30〜26:00
作者／デジタルハリウッド卒業生

■MOMENT(木村 将希) ■One minutu before something happens(竹本 明日香)
■赤い糸(沖野 亜沙子) ■Balloon Boy(庄子 麻那、祭田 俊作、鈴木 梢)
■Fish Kiss(杉田 真衣子) ■Witching hour(徳永 洋平)■STS-136(増渕 航也)

ショーウィンドウにてプロジェクションマッピングを開催！

utsukusikimono　matsuya
うつくしきもの 松屋
逗子銀座通り 逗子市逗子1-6-1
フリーダイヤル 0120-073-529 / TEL 046-873-1000
http://matsuya.gr.jp　うつくしきもの松屋　検索

※本パンフレットの写真は全てイメージです。実際に展示される作品と異なる場合がございます。

LIFE PAINT

MAP K

9/22(月)～**28**(日) 11:00～19:00

展示会場／キリガヤギャラリー

作者／神田サオリ

スペシャルライブ「GOCOO+GoRo×神田サオリ with Colo GraPhonic」でパフォーマンスされた絵を展示します。このライブでの音と光に共振して生み出される、神田サオリの世界観を間近でご覧頂けます。

■神田サオリ／世界中を旅しながら様々な場や人との出逢いに全身で感応し、そのエネルギーを表現し続ける。"LIFE PAINTING"と銘打たれたライブペイントでは躯全部で音の波を感じとり大画面を踊る様に描き上げる。生き物の様に変化し続ける画面は、描かれては壊されまた産まれ、自由奔放な命がほとばしる。描いている肉体自ら絵の一部となり、空間を満たすペインティングに各方面から注目が集まっている。

FALLS

MAP K

9/26(金)～**28**(日) 18:00～20:00

展示会場／キリガヤ本社横

作者／noTempo

山肌に光の滝を出現させる。30mを超えるその巨大な滝は時間や人の動きに反応して時事刻々と形を変える。何の変哲もない山肌が巨大なランドスケープに変貌する。

■noTempo／2011年より活動開始、デジタル技術を使った空間演出を得意とする。建築の分野で培った経験を元に、動的な空間を構築することに挑戦している。

株式会社キリガヤ
〒249-0002
神奈川県逗子市山の根 1-2-35
TEL 046-873-0066　FAX 046-873-2988
http://www.kirigaya.jp
LIVE WITH NATURE
KIRI GAYA

バー＆ダイニング
FUNKY MAMA
TEL 046-872-7231
営業時間 15:00～24:00
日曜定休

葉山のインド系ネットショップ
13000種類の品揃え&1000円で送料無料
TIRAKITA

AR絵画「Moments of Bloom」

詳しい展示場所は、MAPをご確認ください

9/20(土)～**27**(土)

展示会場／逗子銀座商店街・新逗子通り商店会

作者／北村穣 + ARARTプロジェクト

「モーメンツ・オブ・ブルーム」は約2年に渡る長期間の微速度撮影による映像を編集して時間を凝縮し、普段は知覚できない情景を作り出します。30点におよぶ絵画に描かれた植物の時間には、思いがけない動きが現れ、花それぞれの生命力や個性を見ることができます。かざすことにより咲きはじめる花々に、美しさや切なさ、エロティシズムなど様々な感情が現れては消えていきます。

■北村穣 + ARARTプロジェクト／アートディレクター。
Rudesign / GOmotion名義で活動。2010年和田純平、赤松正行と共にiPhoneアプリ制作会社soneruを設立。2013年Matilde設立。ARARTプロジェクトにてARと芸術、様々なメディアでの新しい表現を模索。
www.rudesign.jp

うわさタクシー

9/20(土)～**28**(日)　展示会場／逗子市内各所（逗子菊池タクシーの車体）

企画・ディレクション／石多 未知行　吹き出しデザイン／黒岩 莉沙

まちのうわさが書かれたタクシーが、逗子市内を走りまわる！見つけたら書き込んで、ステキなうわさを逗子のまちに流そう!

商店街CM & メディアーツ逗子PV

MAP J

9/20(土)～**28**(日) 9:30～19:00

展示会場／牧田電気　作者／古屋 則巻、馬場 亮祐、上村 優依

メディアーツが逗子銀座商店街と新逗子通り商店会とコラボレーションし、このまちの魅力を伝えるCMを作ります。
その他フェスティバルの魅力的なコンテンツの数々をご紹介します。

Gold Coating / コートの金塊

MAP H

9/20(土)～**28**(日) 10:00～21:00

展示会場／スタジオヤマナカ

作者／武谷大介（たけやだいすけ）

金（GOLD）とは、素材の光沢ある美しさであり、普遍的な価値である。現代社会において我々が日常使用しているものの多くは、その価値を見捨てられ廃棄される運命にある。その存在価値を失い廃棄物となってしまったものたちを、金色に塗装（coat-ing）された無数のコートで覆ってみる（coat-ing）。巨大な金の塊。それに再度価値を与える事はできるのだろうか。そして、コートの袖から覗いた内部には、どんな世界が広がっているのだろうか。

■武谷大介／カナダと日本を拠点に活動。現代社会の妥当性を検証するプロセスを通じて、その隠された二面性を作品として表現し、様々な展覧会に参加。遠足プロジェクト代表。著書に「こどもの絵（一莖書房）」。
www.daisuketakeya.com

※本パンフレットの写真は全てイメージです。実際に展示される作品と異なる場合がございます。

ことばポスター展

9/12(金)～**28**(日)

展示会場／逗子銀座商店街・新逗子通り商店会、その他市内各所
企画／メディアーツ逗子　コピー制作／日本コピーライターズクラブ・一般公募

街中に多数のキャッチコピーが書かれたポスターを展示。「逗子」「アート」「プロジェクションマッピング」といったメディアーツ逗子に関わるワードを織り混ぜた、さまざまな言葉たちが逗子の街を彩ります。一般公募でも募集し、延べ800点以上のキャッチコピーが集まりました。その中から選ばれ、商店街のお店や街の掲示板などに貼られています。街中を散策してお気入りの言葉を見つけてください。

■日本コピーライターズクラブ／メディアーツ逗子をきっかけに発足されたコピーライターチーム。関谷知加、長谷川哲士、ぴょんゆみょん、密山直也。メンバー募集中。

ことばポスター、全部で何種類ある？ 枚数を予想してオリジナルTシャツをもらおう！

ことばポスター展では、逗子の街中に多数のポスターが展示されています。はたして何種類のポスターが貼られているのでしょうか？ぜひ予想してみてください。実際に1枚ずつ数えてもよし、当てずっぽうでもよし。みごと枚数を当てた方には、メディアーツ逗子オリジナルTシャツをプレゼントいたします。

info@zushi-maf.info 宛にタイトル「ことばポスター　クイズ」と書いて、本文に〈予想ポスター枚数〉〈お名前〉〈住所〉〈Tシャツのサイズ（S・M・L）〉を明記して、ご応募ください。

※正解者全員にプレゼントさせていただきますが、
　正解者多数の場合は抽選にて、当選を決めさせていただきます。
※当選は発送をもってかえさせていただきます。
※同じ内容のポスターはカウントいたしません。
※Tシャツのデザインはイメージです。変更になる場合がございます。

応募締切
2014年
9月30日(火)
まで

ヒントはホームページに！▶ メディアーツ逗子 検索 **http://www.medi-artz.com**

ART TALK SESSION

MAP K

ゲスト／鷲尾 和彦氏（FUTURE CATALYSTS Hakuhodo × Ars Electronica）

開催日／**9/28**(日)　時間／開場12:30　開演1:00～　会場／キリガヤ3階（神奈川県逗子市山の根1-2-35）
入場無料（事前申し込み制。メールにてお申し込み下さい info@medi-artz.com ）

オーストリアのリンツで行われている世界最大のメディアアート祭典と言われる「アルス・エレクトロニカ」。その祭典に携わり、自身も写真家である鷲尾和彦氏に、世界のアートシーンやフェスティバルのビジョンについて講演して頂きます。

■ゲストスピーカー／鷲尾 和彦
株式会社博報堂 クリエイティブプロデューサー。
日本の社会・文化イノベーションを支援する事業『FUTURE CATALYSTS Hakuhodo × Ars Electronica』をオーストリアのアート文化機関「アルス・エレクトロニカ」と設立、現在プロジェクトリーダーを務める。2014年Prix Ars Electronica デジタルコミュニティ部門審査員。また写真家として日本全国の海岸線を撮影した『To the Sea』、東日本大震災をルポタージュした『春を恨んだりはしない』（作家・池澤夏樹氏との共著）等の著書がある。逗子市山の根在住。

■モデレーター／石多 未知行（メディアーツ逗子 総合プロデューサー）

メディアーツ逗子サポーター

食"良"品の店 もりおか／046-871-3353
Tea Room コンプリカータ逗子店／046-887-0660
鎌倉小町 逗子店／046-872-3605
寿司・和食 逗子物語／046-872-3353
逗子レコードショップ／046-871-3017
炭火焼&ワイン 清水橋バル／046-876-5190
三河屋商店／046-871-7211
仙満亭／046-871-4320
Graston Field／046-873-4363
キッチン&カフェ ココット／046-873-8649
小泉ふとん店／046-871-3032

イベントスタッフ

村川 真理子
菊池 尚
藤井 秀樹
小笠原 貴子
田代 朋子
青柳 祐司
吉田 歩
美踊
片倉 麻友
黒岩 莉沙
井村 千恵
佐藤 ともこ
森次 晃弘
上野 和寛
弓削 誠志郎
山本 たくみ
佐藤 聡
岩澤 夏帆
山宮 徳晃
平戸 淳正
塩脇 くるみ
田中 美乃里
中村 透
DJ Oni
青柳 三保子
植田 まりな
金井 みくる
小林 佳弘
栗田 祐之
和泉 直樹
平井 香絵
中村 透
藤田 力
高橋 良
クインター美歌
北田 能士
Nick Blackcat
佐々木 南実
村川 智紀
中津川 昇
カトウ エイカ
藤井 早苗
渕上 友之
木村 麻有子
兼子 朋也
原田 尚
田中 健士郎
森谷 豊
藤盛 美奈子
古屋 則巻
石川 雅大
殿内 章久
村松 弘隆
吉川 茂雄

音響

吉田 佳弘
稲荷森 健

USTREAM中継

奥本 宏幸

記録

本藤 太郎
馬場 亮祐
上村 優依
江田 明里
吉野 新
清水 けい子

総合プロデュース

石多 未知行

スペシャルライブプロデュース

Shiba

マッピングショーMC

泉 龍太
井上 奈保未

レセプションMC

森川 いつみ

グラフィックデザイン

佐々木 敏行

Makes Your Vision
http://www.magnux.co.jp
magnux
映像機材レンタル　スクリーンレンタル　スクリーン販売　映像制作　ポストプロダクション

Roland
http://www.roland.co.jp

映画をコミュニケーションメディアに
SUNRISE
http://www.snr.co.jp/

※本パンフレットの写真は全てイメージです。実際に展示される作品と異なる場合がございます。